

## 英単語の文字数の分布

安念和輝 23B00083

東京工業大学理学院

### 1. はじめに

本研究のリサーチクエスションは次の通りである：「英単語の文字数は英単語のレベルが上がると多くなる」。この研究を通して、文章内での英単語の文字数から、その文章がどれくらいの難易度であるかを推測することが出来るなどの応用が期待される。

### 2. 方法

英検準二級、二級下位レベル(1)、英検二級上位、準一級レベル(2)、英検一級レベル(3)の3つに分類して、そこからそれぞれ英単語を無作為に1000語抜き出し、文字数の分布を度数分布表にまとめ、平均値などを調べる。

### 3. 結果

表1：文字数の分布

文字数	(1)	(2)	(3)	合計
3	30	18	6	54
4	146	84	60	290
5	164	170	165	499
6	222	170	165	557
7	190	181	174	545
8	113	144	156	413
9	69	103	158	330
10	35	81	85	201
11	21	41	56	118
12	8	19	19	46
13	1	4	17	22
14	1	4	1	6
15	0	1	2	3
16	0	1	0	1

合計	1000	1000	1000	3000
----	------	------	------	------

※平均値は順に 6,389、7,129、7,600

### 4. 考察

表1の結果から、英語のレベルが上がるとその英単語の文字数はやや多くなることがわかる。例えば、文字数が4である英単語は(1)が146であるのに対して、(3)は60と半分以下になっており、文字数が9である英単語は(1)が69であるのに対して、(3)は158と2倍以上になっている。また、この事実から、難しい内容の文章は、英単語のレベルが上がると共に、文字の量も増えるため、文章の複雑性が大幅に上昇すると考えられる。しかし、S.I.ハヤカワ氏の著書『思考と行動における言語－原書第四版』では、我々は抽象的な記号を使って情報を変換することが出来ると述べており、難しい概念を表す単語を用いることで、簡単な単語を並べた長い文章を簡潔に表すことができるという側面もあるため、一概に文章全体の文字数が多くなるとは限らない。

### 5. おわりに

3000語の様々なレベルの英単語について文字数を調べた。結果として英単語の文字数は英単語のレベルが上がると多くなるということが分かった。

文献：S.I.ハヤカワ(1985)『思考と行動における言語－原書第四版』岩波書店